

長期化する避難生活と 難民のいま

2011年3月に民主化を求めるデモを発端に始まったシリア紛争は、今年で8年目を迎え、未だに終息の兆しが見えません。これまでに560万人以上の人々が国外に逃れ、650万人以上が国内避難民となり、人口の半数以上が故郷を追われ過酷な生活を強いられています。シリア難民が最も多く逃れている隣国トルコでは、現在も350万人以上の人々が長期にわたり避難生活を送っています。

講演では、トルコに逃れている難民の方々の現状や、いま求められている支援、課題などについて、AARでシリア難民支援事業に従事する坂上佐和子がお話します。



●自宅への空爆で両足首から先を失った少年（シャンルウルファ県、2017年3月）

日時： 2018年
10月21日（日）
10:30～12:00

場所：佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商エビル1階佐賀県国際交流プラザ

参加費：無料

お申し込み方法：（締切 10/17）

氏名、住所、電話番号、学校名（または所属）をお知らせください。（メール/FAX/お電話いずれも可）

お問い合わせ：

AAR Japan [難民を助ける会]
佐賀事務所 久保田、糸山

TEL 0952-37-5380 (FAX) 37-5381

Mail aarsaga@aarjapan.gr.jp

発表者
AAR 東京事務局 坂上佐和子

上智大学国際教養学部社会科学科卒業。民間企業での人事や、社会福祉士として生活・就労支援などの経験を経て、2017年7月よりAARの職員となる。



＼AARってこんな所！／

JR 佐賀駅 南口より
○徒歩 約20分
○バス利用 約5分「白山」バス停下車すぐ

